負担金検証調書【平成28年度交付分】

1　負担金の予算決算等について

負担金の名称	犬山ICT事業運営委員会負担金		市の担当部課	教育部　文化スポーツ課			問い合わせ先	0568－44－0342
負担金の金額	予算額	2,000,000　円	当初交付額	2,000,000　円	決算額	350,000　円	前年度決算額	2,000,000　円

2　負担金の交付先について

交付先の状況	名称	犬山ICT運営委員会	（法人格の有無）	無	代表者	日比野良太郎	所在	犬山市
	構成団体	犬山市教育委員会、犬山市商工会議所、特定非営利活動法人いぬやまe-コミュニティーネットワーク、学識経験者						
	設置の根拠	犬山ICT事業運営委員会設置要綱（平成24年4月1日施行）						
	意思決定の方法	委員会の会議に諮って決定する						
事務局の体制等	所在	特定非営利活動法人いぬやまe-コミュニティーネットワーク			代表者	理事長　日比野　良太郎		
	事業資金の管理責任者	特定非営利活動法人いぬやまe-コミュニティーネットワーク			事業資金の管理者	犬山市教育部長		
	契約、支出決裁の方法	（事務局が市である場合）市のルールに準じているか？		完全準拠でない場合の内容等				
		（事務局が市でない場合）具体的に記述	犬山ICT事業運営委員会設置要綱に基づき、会議等に諮って決定する。				証拠書類の有無	有
	事業資金等の保管方法	犬山ICT運営委員会が通帳により管理						

3　負担金の対象となる事業等について

事業内容（事業の全体像）	ICT講習会開催事業への支援、生涯学習サイトまなびナビの運営事業
（犬山市の役割）	負担金の一部負担、事業の企画運営への協力等、実行委員会の一員としての役割を果たしている。
事業実績（具体的な手法）	市広報でのICT講習会の周知、会場の借上、ソフトの購入、サイト(生涯学習サイトまなびナビ)の運営・配信等
負担金を交付して市が得たメリット	181講座3,101人がICT講習会に参加し、ICTを活用した事業を広く市民に提供し、市の生涯学習事業の振興に寄与した。

4　負担金の交付先における収支等について

犬山市負担金額（当初支出額）	2,000,000　円	精算の有無	有	精算（返還）額	1,650,000　円	精算後の負担金の額	350,000　円
負担金の対象となる全体事業費（精算がある場合は精算前の額）		収入額	2,231,962　円	支出額	2,228,568　円	余剰額	3,394　円
構成員の負担割合（根拠）	平成28年度については、当初、犬山市2,000,000円、特定非営利活動法人いぬやまe-コミュニティーネットワーク200,000円としていたが、特定非営利活動法人いぬやまe-コミュニティーネットワークの事業益が好調であり、会より負担金額の見直しについて申出があったため、運営委員会に図り、実績額として、犬山市350,000円、特定非営利活動法人いぬやまe-コミュニティーネットワーク1,850,000円に変更した。						
余剰額が発生した場合の取扱い	余剰額に応じて、負担金の額の見直しを行う。					繰越額	3,394　円
交付先における収入の状況（精算前の額）	犬山市負担金2,000,000円、いぬやまe-コミュニティーネットワーク負担金200,000円、繰越金31,950、利子12円						

交付先における支出の状況	項目	予算（当初支出時の想定）		決算（実績）		
		積算等	金額	積算等	金額	契約の方法、相手方等
	事業費	ICT講座開催事業 生涯学習情報サイト運営 配信事業　等	1,781,200　円	ICT講座開催事業 生涯学習情報サイト運営 配信事業　等	1,847,814　円	
	通信運搬費	回線利用料等	450,400　円	回線利用料等	380,754　円	NTTコミュニケーションズ　外
	予備費		350　円		0　円	
	合計		2,231,950　円		2,228,568　円	
	積算がない場合の特記事項					